

## 第21回サイコロロジー研究会

主催：日本レオロジー学会 サイコロロジー研究会

日時：2019年3月15日（金） 13:30～17:00

場所：DIC株式会社 本社2F 大会議室1

（正面入口に入って右手の階段で2Fに上り、右手の喫茶コーナー脇の通路を奥に進んで下さい）

住所：〒103-8233 東京都中央区日本橋3-7-20 ディーアイシービル

アクセス：JR東京駅 八重洲中央口より徒歩5分 または 東京メトロ日本橋駅 B1出口より徒歩2分

定員：約100名（基本は先着順ですが、場合によっては懇親会に参加する方を優先させていただきます）

### プログラム：

13:30-14:50

#### 1. 温度応答性ゲル微粒子ペーストのレオロジー

（京都工芸繊維大学）浦山 健治 様

ゲル微粒子は多量の溶媒で膨潤した3次元高分子網目であり、サブマイクロメートルオーダーの粒径をもつソフトな微粒子である。ゲル微粒子の懸濁液が濃縮されたペーストは流動性と顕著な弾性を示す。ゲル微粒子の硬さや粒径がペーストのマクロな粘弾性に及ぼす効果について調べた研究を紹介する。

また、NIPAMのような温度応答性高分子のゲル微粒子では温度変化に対して粒径が変化するだけでなく、親水性-疎水性転移によって粒子間相互作用が斥力から引力的に変化する。このため、そのペーストのレオロジー特性は温度および電気化学的条件に対して複雑かつ劇的な変化を示す。その研究についても紹介する。

~~~~~20分休憩~~~~~

15:10～16:20

#### 2. 「洗濯」のレオロジー

（ライオン）山縣 義文 様

ものを触る、咀嚼するなど、ヒトの五感の代用特性として、また製品の物性評価にレオロジー測定は有用であり、化粧品や日用雑貨品、食品分野などで活用されている。今回、生活者の日常の家事行動である「洗濯」に着目し、洗濯分野でのレオロジーの展開を試みた。

衣類の洗濯を分子間、および分子内相互作用がない衣類同士の絡み合いを伴う流動と捉え、レオロジカルな視点で「洗浄」を評価した。また、日常的に使用しているフェイスタオルの洗濯回数の増加に対する乾燥時間の変化とレオロジー特性との関係についても報告する。

16:20-17:00

#### 3. 粒子の可逆的な分散凝集制御を応用した化粧品用低粘度サスペンションの開発

（資生堂）那須 昭夫

高分子電解質と多価イオンとの架橋を利用することにより、粒子の分散凝集挙動を可逆的に制御することができた。そして、この性質を利用して、低粘度でも安定な化粧品用サスペンションを開発した。このサスペンションはわずかな降伏値を有しており、静置状態ではややゲル化するものの、粒子がケーキングすることなく、小さなせん断・振動で簡単に分散できる軟凝集タイプのサスペンションである。

### 懇親会（予定）：

17:20-19:20

場所：PRONTO 八重洲日本橋三丁目店

住所：東京都中央区日本橋3-13-5 KDX日本橋313ビル1F TEL：03-3242-3760

※ 参加人数によっては、懇親会の場所は変更になる可能性があります（参加費は変更ありません）。

## 参加費：

研究会参加費：3,000 円（学生 1,000 円）

懇親会参加費：3,000 円（学生 2,000 円）

問い合わせ・申し込み先：資生堂グローバルイノベーションセンター アドバンスリサーチセンター 那須 昭夫  
〒224-8558 横浜市都筑区早渕 2-2-1（なお、2月以降は住所は変わります）

TEL: 070-3859-1905, E-mail: [akio.nasu@to.shiseido.co.jp](mailto:akio.nasu@to.shiseido.co.jp)

## 研究会会場



DIC 株式会社 本社 2F  
大会議室 1



## 懇親会会場



PRONTO  
八重洲日本橋三丁目店  
（DIC から徒歩数分です）